

報告事項 2 市営バス天生線に関するアンケート調査について

1. 報告事項の概要

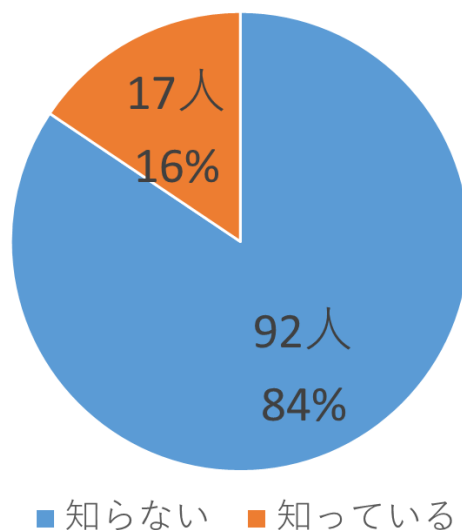
報告内容	市営バス天生線に関するアンケート調査について
実施期間	令和 8 年 5 月 1 日～ 2 0 日
対象者	飛騨市河合町のうち、角川自治会、羽根自治会、元田自治会の全 1 7 6 世帯
回答方法	①アンケート用紙に記入の上、返信用封筒で郵送 ②ロゴフォーム（WEB）で回答

2. アンケート結果

回答数	1 0 9 人（郵送 7 4 人、フォーム 3 5 人）																	
回答率	6 1 . 9 3 %																	
回答者の属性	居住地域	<table><thead><tr><th>自治会</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>角川自治会</td><td>64%</td></tr><tr><td>羽根自治会</td><td>15%</td></tr><tr><td>元田自治会</td><td>10%</td></tr><tr><td>不明</td><td>11%</td></tr></tbody></table>		自治会	割合	角川自治会	64%	羽根自治会	15%	元田自治会	10%	不明	11%					
	自治会	割合																
角川自治会	64%																	
羽根自治会	15%																	
元田自治会	10%																	
不明	11%																	
年齢構成	<table><thead><tr><th>年齢層</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>10代</td><td>29%</td></tr><tr><td>20～30代</td><td>23%</td></tr><tr><td>40～50代</td><td>21%</td></tr><tr><td>60代</td><td>24%</td></tr><tr><td>70代</td><td>1%</td></tr><tr><td>80代</td><td>0%</td></tr><tr><td>不明</td><td>2%</td></tr></tbody></table>		年齢層	割合	10代	29%	20～30代	23%	40～50代	21%	60代	24%	70代	1%	80代	0%	不明	2%
年齢層	割合																	
10代	29%																	
20～30代	23%																	
40～50代	21%																	
60代	24%																	
70代	1%																	
80代	0%																	
不明	2%																	

設問 1. 令和 7 年度の天生線の運行経費は年間約 580 万円で、利用者数は 665 人でした。これは、一便当りの乗車人数が 0.4 人、利用者一人当りの市負担額は 8,700 円ということになります。こうした実態をご存じでしたか。

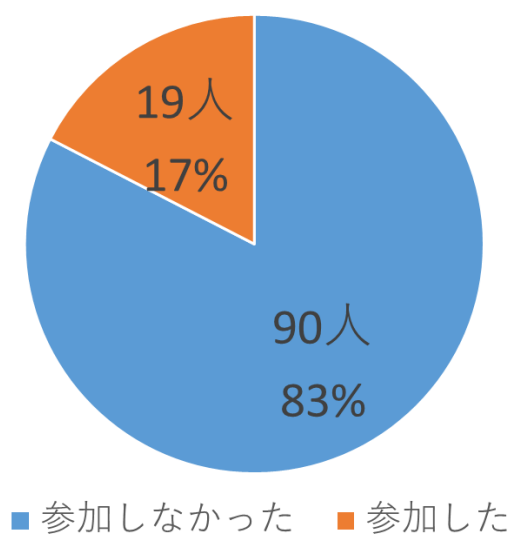
天生線運行にかかる経費の実態を知っていたか



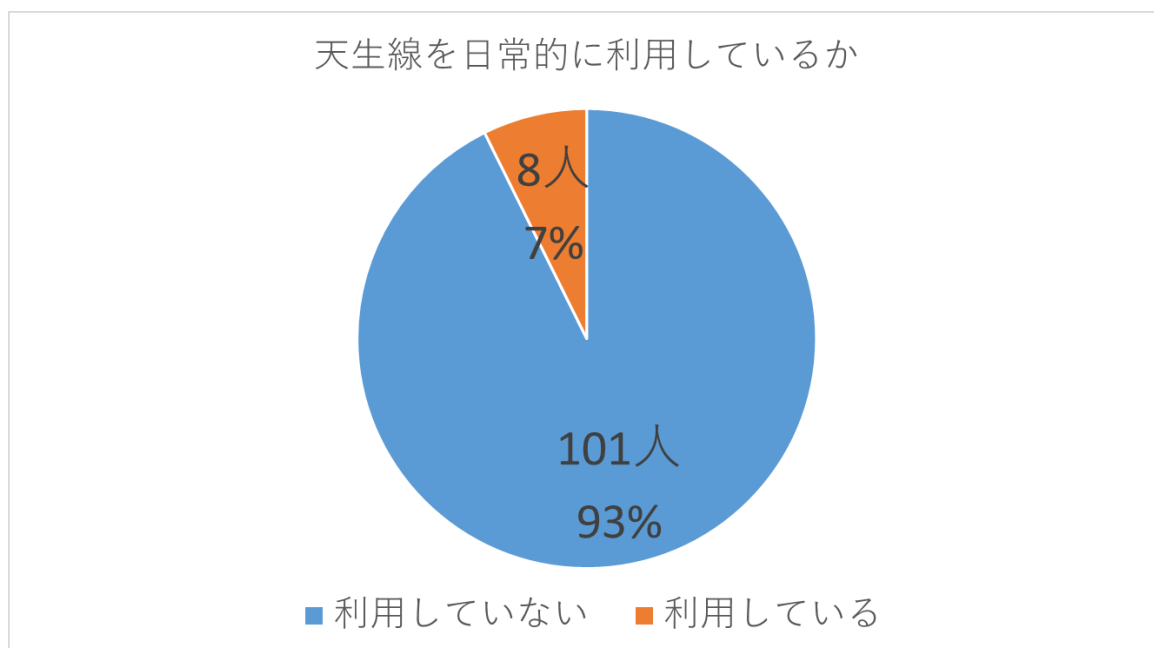
各設問の
回答

設問 2. 令和 5 年度に河合町内で開催した市営バス見直しのための説明会に参加されましたか。

過去に開催した市営バス説明会に参加したか



設問 3. ご家族またはご本人が市営バス天生線を日常的に利用されますか。



		居住地	年代	利用目的	利用頻度	臨時運休の影響	理由
利用していると回答した人の詳細	1	角川	60 代	通院 買い物	月に数回	不便を感じていない	河合宮川乗合タクシーを利用しているから
	2	角川	70 代	通院	月に数回	不便を感じていない	家族・知人が送迎してくれるから
	3	角川	70 代	その他	月に数回	不便を感じている	時々利用するため
	4	角川	80 代	通院 買い物	月に数回	不便を感じていない	自分で車を運転できるから
	5	羽根	70 代	通勤	ほぼ毎日	不便を感じていない	河合宮川乗合タクシーを利用しているから
	6	羽根	80 代	通院 買い物 その他	月に数回	不便を感じている	河合宮川乗合タクシーが利用しづらいから (都度予約が必要)
	7	元田	40～50 代	通院	月に数回	不便を感じていない	家族・知人が送迎してくれるから
	8	不明	80 代	通院	月に数回	不便を感じていない	河合宮川乗合タクシーを利用しているから

設問 6 自由記述 (抜粋)	【凡例】 以下、カテゴリー毎にアンケート回答者の意見をまとめる。 「▶」は「利用者からの意見」、「▷」は「未利用者からの意見」とする。	
	カテゴリー	意見
	利用	▶臨時運行している朝のスクールバスにらせてもらうことはできるのか。
		▶来年中学校を卒業する息子がいるが、高校に通うのにバスを使いたい場合はどうしたらよいか。
		▷子どもが利用していたが、学校を卒業したら利用しなくなった。
	利便性	▷バスの本数が少ないので、使いたいときに使えない。
		▷JR との接続が悪く不便なので利用したいと思わない。
		▷大型のバスはいらないので、小型車で運行してほしい。
	河合宮川乗合タクシー	▶平日の運行時間を夕方 4 時半から 5 時まで延長してほしい
		▷朝の混みあっている時間帯には、なかなか迎えに来てくれないことがある。
		▷乗合タクシーの利用について、高齢者にもわかりやすく、回覧等で広報したらよいと思う。
	自家用車 運転免許証返納	▷現在は自分で車を運転しているが、運転免許証を返納したら公共交通を利用したいと思っている。
		▷公共交通がなくなっていくと考えると、運転免許証を返納してからの生活が心配。

3. 路線の見直し

今後の 方針	・ 天生線については廃止の方針で見直していく。 ・ 代替交通となる「河合宮川乗合タクシー」について、次の改善点を検討する。 ①運行時間の延長 ②運行車両の更新 ③利用方法に関するわかりやすい広報周知 ・ 地域住民に不安を抱かせないように、河合町内の公共交通の再編、利用促進について説明会を開くなど、丁寧な対応を行っていく。 ・ 今後のスケジュール想定は以下のとおり。 ① 8 月の第 2 回会議において、見直し案を提示する。 ② 会議で承認を受けた上で、10 月 1 日のダイヤ改正で路線の再編を行う。
-----------	--